

RESONAVI PLATINUM

March
2015

3

特集

梅の香りに誘われて

「東京下町」を歩く

心の散歩道

匠の技 ● 万年筆を支えて65年



思わず頬張りたくなる
しっとり香ばしい「芋きん」。

浅草 満願堂

浅草で食べ歩きしたくなる甘いものといえば、観光ガイドも紹介するという浅草名物「芋きん」だ。江戸時代、浅草吉原で大評判だったというさつま芋のきんつばの味を再現。厳選した芋を使用し、一つひとつ丁寧に焼く。芋本来の歯ごたえを求めて繊維にもこだわり、さつま芋のまるやかな風味を残すため皮の部分ま

で丸ごとパウダー状にして加えている。まだ温かい「芋きん」を頬張ると、焼き芋そのままの上品な甘さとしっとり感、香ばしさがやみつきに。

浅草の4店舗では実演販売をしているので、浅草を訪れる際は、焼き立ての温かい「芋きん」をその場で味わっていただきたい。



a. 満願堂の看板の菓子、「芋きん」は1個150円(税込)、10個入りで1,296円(税込)。b. 新特見社通りに面したリニューアルしたばかりの浅草店。オレンジ通りには満願堂本店もある。



浅草 満願堂(浅草店)
東京都台東区浅草1-33-3 武石ビル1F 03-5828-8600
【営業時間】10:00~19:30(日曜・祝日 9:30~19:00)
【定休日】無休
【最寄り駅】都営浅草線「浅草」駅5番出口より徒歩2分
※ソフトクリームはカード利用不可



浅草



a. およそ2時間かけて隅田川をゆったりと巡る。乗合の場合は一人8,640円(税込・二人から)。お寿司などのほか、天ぷら食べ放題、飲み放題。
b. 座席など、近年の船内の設備はますます居心地良く過ごせるように配慮されている。乗合できるスタイルはまだ少なく、観光客にも人気となっている。



水上からのんびりと眺める
うららかな春の隅田川。

船宿 あみ清

東京下町の魅力は陸上だけではない。船に乗って、見たことのない視点で街を眺め、隅田川にかかる15〜16もの橋をくぐるのもまた、下町巡りの楽しさだ。隅田川の舟遊びは江戸から明治にかけて全盛を極め、その後の時代は「二銭蒸気」と呼ばれる小型のボンボン船が渡し船として活躍した。「あみ清」はそんな頃、浅草の船宿として運航を始めた老舗だ。吾妻橋のたもとから乗り込むと、東京下町の情緒ある街並み、隅田川の風情を楽しむことができる。船からは花見の名所、東京スカイツリーからレインボーブリッジまで、多彩な新名所が楽しめる。春の隅田川の船旅をのんびり楽しんでいただきたい。

船宿 あみ清
東京都台東区雷門2-20-12 03-3844-1860(要予約)
※運航中止の場合もあるので、必ず電話でご確認ください。
【営業時間】9:30~19:00
【定休日】年中無休(年末年始を除く)
【最寄り駅】東京メトロ銀座線「浅草」駅4番出口より徒歩1分

りそなVISAプラチナカード会員限定特典

ワインプレゼント

期間：3月31日(火)まで

期間中、乗合屋形船をご予約のうえ、乗船時に本誌をご提示の方に、「あみ清ワイン」をお一人さま1本プレゼント。

※りそなVISAプラチナカードでお支払いください。
※ほかの乗船サービスとの併用はできません。

